

小説

自分史

句集

詩集

研究報告書

エッセイ

論文集

etc.

公益社団法人やどかりの里 やどかり出版

- やどかり出版って、どんな出版社ですか?
- 精神障害のある人たちの「ごく当たり前の生活」を求めて1970年に 設立された「公益社団法人やどかりの里」を母体とし、書籍の企画、 編集、制作、印刷、製本、販売の各部門に障害のある人が雇用され て活躍しているユニークな出版社です。出版活動で得た収入は障害 のあるメンバーの給料となり、彼らの生活を支えます。

障害分野を中心に、当事者やご家族、社会的に弱い立場に置かれた 人たちの声をすくい取り、丁寧に発信することを大切にしています。

- Q どんな本が作れますか?
- 編集経験豊富なスタッフが、精神障害のあるメンバーとチームを組 んで出版活動をしています。障害領域の単行本や報告書に限らず. 自分史、周年記念誌、エッセイ集、句集、詩集、ブログの書籍化など、 幅広いジャンルの本づくりをお手伝いすることができます。 書籍の仕様も、各種版型、縦組み・横組み、ハンディなブックレッ トから本格的な上製本、フルカラー印刷まで対応可能です。
- 本を作りたいのですが、何から始めたらよいでしょうか?
- まずはやどかり出版にご相談ください。 すでに原稿をご用意されている場合は、お客様のイメージやご希望 をお聞きしながら、レイアウトや製本、装丁、部数など、どのよう な書籍に仕上げていくかを具体的にご提案させていただきます。 原稿をこれからご準備される場合は、書籍の全般的なご構想をお聞

きした上で、読者対象・章構成などの編集方針、ご準備いただく素 材などを、ご一緒に1つ1つ検討していきます。

- **Q** 原稿執筆のサポートもしてもらえますか?
- 著者のご意向を第一に尊重した上で、標準的な日本語表記のルールに基づいた原稿整理や、誤字・脱字の校正等を行います。 お話や講演、インタビュー、対談、座談会等の録音を文字起こしして、下原稿を作成することも可能です。「リライト」ご希望の場合は、最終稿に近い形まで編集部で整えることができます。著者にはその原稿をチェックし、加筆修正していただきます。 手書き原稿はパソコンで入力し、印刷用のデータに整えます。
- Q 本ができるまでの一般的な流れを教えてください。
- 本の内容や必要な編集,製本仕様等が一通り決まったら、出版費用の概算見積りをいたします。見積りに合意いただけたら、原稿の編集・制作に入ります。原稿整理を行い、印刷用の文字を使って写真やイラストも配置した「初校ゲラ」を作成。その後は著者校正、再校ゲラ、再校著者校正と進み、この間にカバーデザインや用紙選択など、装丁関係のご相談をします。校正完了となれば、印刷、製本と進み、ご指定の場所に納品いたします。
- Q 出版費用はどのくらいかかりますか?

35万円~(税・納品費別途)となります。

原稿作成のお手伝いや編集の度合い、ページ数、図表やイラスト制作の有無、印刷や製本仕様などによって、出版費用にはかなりの幅があります。ご予算を提示いただければ、その枠内でできるだけご満足いただけるように努めます。一例を挙げると、A5版ブックレット(本文モノクロ、表紙カラー)80頁、300部、標準的な編集の場合で





まずは お気軽に ご連絡ください

〒337-0026 さいたま市見沼区染谷1177-4 やどかり情報館内

TEL 048-680-1891 ~ 1892

Fax 048-680-1894

E-mail book@yadokarinosato.org https://www.yadokarinosato.org/

https://fb.me/yadokaribook

やどかり出版では、他にも下記のようなお仕事を承ります。



- ・文字入力 ・テープ起こし ・HPの更新作業
- ・アンケート入力 ・データ集計 ・封入, 発送業務
  - ・印刷用版下作成(広報誌やパンフレット等)と印刷



